



置かれた場所で咲く

校長 板見 剛
副校長 森 敏樹（作成）

テーマ『一味同心』を達成できた 最高の体育大会！

先日、行われた体育大会。短い準備期間でした。その中で、みんなで考え、みんなで汗を流し、みんなで創り上げました。改めて、今回の体育大会のテーマの意味を振り返ると次の通りです。

【いちみ どうしん】

同じ目的をもって集まり、心をひとつにすること。

各学級から集まった体育大会実行委員が考えぬいたテーマでした。「心をひとつにして、頑張りたい」という願いが込められていました。新しい学級、新しい仲間・先生とスタートするにあたり、ぴったりのテーマでした。

開会式の校長あいさつでは、「本気で取り組んだことが、たとえ失敗したり間違ったりしても 恥ずかしいことではない。逆に、失敗することを恐れて、自分の本気を出さずにこの大会を終えてしまうのは、2度と戻らない中学校時代の時間を無駄にしまうことになる。まずは、自分自身が本気を出すこと、仲間の本気を全力で応援すること、そして、勝負が終わったときには他の人の努力を賞賛する。そんな、すがすがしい体育大会になることを願う」と激励の言葉を述べました。

続く、生徒会長あいさつで二見さんは、各学年それぞれに期待の言葉をかけた最後の締めくくりとして、「全力の姿で、感謝の気持ちを表そう!」と力強く全校生徒に呼び掛けました。

その後の演技・種目では、どの学年・学級の生徒も、「本気・全力」の姿が見られました。ご覧いただいた保護者の方々にも、その様子は伝わったのではないのでしょうか。

閉会式では、実行委員長の中村さんが、「全校生徒みんなで力を合わせて創り上げた体育大会。これまで取り組んできたことは、決して無駄ではない。必ず、学級や自分の成長につながっていると私は信じています」という言葉で、令和6年度体育大会の幕を閉じました。

今回の「心をひとつ」した体育大会。改めて、いろんな長中生のよさを発見することができました。仲間に声を振り絞って、声援を送る姿。例え、失敗してもそれをなぐさめる姿。お互いの頑張りをたたえあう姿。それらは、見る人をすがすがしい気持ちにしました。今後も、仲間を思いやる気持ちを大切にしたいと願いながら、体育大会を終えることができました。



【生徒のみなさんへ】

自分たちの「よさ」を次につなげよう！！

体育大会の成功を打ち上げ花火で終わらせず、ぜひ、日々の学校生活に活かしていきましょう。新しい学年での学校生活は、まだ始まったばかり。学校の主役は生徒自身です。おもしろくするのも、つまらなくするのも、君たち一人一人にかかっています。授業でも、係活動・部活動でも、「まずは自分から」そして「仲間とともに」を心がけましょう。

長中生なら「できる！できる！できる！」

さあ、新たな長与中を、引き続き、みんなで創り上げていきましょう。



【裏面もご覧ください】

西彼杵郡中総体球技武道大会は5月25・26日に開催

いよいよ郡中総体が今週末に迫りました。体育大会でつけた勢いに乗り、これまで積み重ねてきた練習の成果を十分に活かし、「本気・全力」のプレーで最高のパフォーマンスを発揮すること期待しています。

なお、観客の人数制限、応援の方法、駐車場の有無等については各競技で異なります。選手が精一杯プレーできるよう、ルールを守った応援への協力をお願いします。

種目	男女	開催日	会場	種目	男女	開催日	会場
バスケットボール	男女	25・26日 ※女子は26日のみ	時津中体育館	卓球	男女	25・26日	時津町コスモス会館
ソフトテニス	男女	25・26日	町営テニスコート	柔道	男女	26日	青雲中学校
サッカー	男女	25・26日	長与ふれあい広場	剣道	男女	26日	青雲中学校
バレーボール	男女	25・26日	長与中体育館	空手	男女	25日	青雲中学校
バドミントン	男女	25・26日	長与町民体育館	テニス	男女	26日	県立大シーボルト校

陸上競技大会は、6/11日長崎市かきどまり陸上競技場で西海市と合同で、水泳競技大会は6/15、16日長崎市民総合プールで長崎市と合同開催されます。

4月下旬に、『tetoru』でお知らせしたとおり、「中総体期間中は、週休日扱い（振替休日なし）」となります。参加は、部活動生徒のみで、その他の生徒は原則休みとなります。

※全校生徒には、5月20日の壮行会と郡中総体の前日に、以下の指導を行います。

特に、一般応援については会場の人数制限の都合上、本校では希望者を確認し、事前指導を行います。各ご家庭のご理解とご協力をお願いいたします。

【部活動生徒について】

- ①部活動生徒は、顧問の指示に従い、行動すること。
- ②部活動生徒も、試合がない日は休みの日となる。
- ③部活動生徒で、早く試合が終わった場合（午前中など）も、帰宅後は休みとなる。（帰宅までが部活動としての行動となる）

【一般応援生徒について】

- ①各競技で入場者の人数制限があるため、本校では、一般応援を希望する生徒は、校内で行う応援申込の手続きをすること。①バスケ（時津中）、バレー（長与中）、サッカー（ふれあい広場）は、事前に応援申込みの手続きをした者のみ入場可。（調査済み）
- ②部活動保護者と部員を除く一般応援が可能な競技は、バスケットボール（時津中）バレーボール（長与中）サッカー（ふれあい広場）の3競技。
- ③他校の応援者もいるため、応援は長与中の試合のみ。（試合がない時間帯は指定の場所で待機、終了後に顧問等の確認後帰宅。自分の都合の良い時間帯だけの応援は不可）
- ④一般応援に行く生徒は、校則や競技別の応援ルールに従い、マナーを守ること。競技会場にいる警備員、本校職員、競技役員等から指示等があった場合は、その指示を守ること。
- ⑤応援する際の服装は学校指定のものを着用すること。自転車不可、スマホ等の持ち込み不可。
- ⑥集合解散・弁当の持参等については、部活動生徒と同じ。
- ⑦応援を認められていない生徒は、競技会場（含：その敷地内）に行くことができない。（競技役員の方や保護者、チーム関係者の安全確保が優先）